

「働いてもらい方改革」優良事例集（第四弾）掲載企業

※五十音順

企業名/業種/所在地	取組のポイント
アルプス薬品工業（株） やくひんこうぎょう 製造業（製薬） 飛騨市	ＩＣＴ（情報通信技術）を活用した柔軟で働きやすい環境整備が、生産性向上と人材確保につながる ・ＩＣＴ活用とペーパーレス化でリモートワークを実現し、業務継続と意思決定の迅速化を達成 ・リモートワークに短時間勤務を組み合わせることで、子育てや介護中の社員の離職防止や障がい者雇用にもつながる ・社員満足度調査を基に職場環境を改善し、働きやすさと人材確保を同時に実現
（株）大西組 おおにしぐみ 建設業 郡上市	メリハリのある働き方で生産性を高め、売上増加と人材確保を両立 ・土日祝日の休みや17時退社の徹底などメリハリのある働き方を推進、加えて生産性向上の取組で給与水準を維持 ・短時間勤務や業務切り分け、多能工化で子育て・介護中の従業員の定着を促進 ・売上・利益率の増加と毎年の昇給を実現。高校新卒者も毎年採用でき、多くの従業員が定着
（株）大野ナイフ製作所 おおの せいさくしよ 製造業（刃物） 関市	「機械化・ロボット化」「多能工化」と「ＤＸ」で、働きやすさと生産性向上を両立 ・職人技を分析し、機械化・ロボット化を推進。性別・年齢を問わず誰もが活躍できる環境を整備 ・多能工化により属人化を防ぎ、休暇取得を促進 ・ＤＸで工場全体を見える化し、ＡＩも活用しながら、全体最適化を実現。生産性向上と残業削減を両立
（株）サーバント 障害福祉 （放課後等デイサービス他） 可児市	「短時間勤務でもフルタイム勤務と同一賃金」とするなど職員が働きやすい環境整備で、職員定着とサービス向上を両立 ・短時間勤務でもフルタイム勤務時と同一賃金を保障し、フレックスタイムやリモートワークにも柔軟に対応 ・職員教育を充実させ、資格取得支援や多能工化を進めたことで、急な休みにも対応できる体制を確保 ・利用者へのサービス提供に注力できるよう、対応記録や稟議（文書回覧による意思決定）のデジタル化、生成ＡＩ活用などＩＣＴの導入で業務を効率化
（社福）心誠会 しんせいかい せせらぎ緑風苑 りよくふうえん 介護 郡上市	柔軟な勤務時間と業務の切り分け、ＩＣＴの活用と先輩によるサポート体制で、離職防止と人材確保を実現 ・週１回５時間勤務やスライド勤務、中抜けなど柔軟な勤務時間と業務の切り分けで、子育て・介護中の従業員の離職を防止 ・タブレット端末の導入や業務記録のデジタル化で事務作業を効率化し、残業を削減。利用者への介護に充てる時間が増加 ・プリセプター制度（新人従業員に先輩従業員が一定期間マンツーマンで指導を行う新人教育制度）や相談窓口の整備など、新規採用者の定着とメンタルヘルス対策を強化し、早期離職者が大幅に減少

企業名/業種/所在地	取組のポイント
たなかこうぎようしょ (株) 田中工業所 製造業 (工業用装置) 大垣市	業務のデジタル化と柔軟な勤務時間で、働きやすさと生産性向上を両立 ・ 経理業務をデジタル化し、作業時間を3分の1に圧縮するとともに収支状況をリアルタイムで全社員に共有 ・ 業務の切り出しにより、短時間勤務やフレキシブル勤務で子育て中の人材を活用 ・ 柔軟な勤務時間や定年制廃止で子育て中の方や高齢者も活躍し、継続的な新規採用の確保と社員の定着に加え、売上と利益率も向上
ちゅうぶじむき 中部事務機 (株) 卸売業・小売業 岐阜市	社員の子育て・介護支援とリモート環境整備で、働きやすさと採用力を高め、Uターンや県外からの就職者も増加 ・ 短時間正社員制度やフレックスタイムを導入し、子育て・介護中でも正社員として働き続けられる環境を整備 ・ モバイルパソコンの支給やペーパーレス化などデジタル化を推進することで、育児や介護など家庭の事情にも対応しやすい働き方を実現 ・ ファミリーサポート休暇や男性育休促進で休みやすい雰囲気を醸成し、離職防止と採用力向上を両立
(株) ファミリー 自動車販売 可児市	「利用条件を設けない時短正社員制度」と丁寧なコミュニケーションで、社員定着と事業拡大を実現 ・ 利用対象者に条件を設けない時短正社員制度を導入し、育児・介護など個人のライフスタイルに合わせた柔軟な勤務を実現 ・ 月1回のキャリア面談や育休中の情報共有、社内イベントで復帰しやすい雰囲気を醸成 ・ 社員が定着し、多角的事業展開が可能になったことにより、売上は約25倍に増加
(有) ブレス 広告業 高山市	「全社員フレックスタイム」とリモート環境整備で、柔軟な働き方と残業削減、人材確保を実現 ・ コアタイム無しのフレックスタイムを導入し、全社員が勤務時間を自由に調整できる柔軟な働き方を実現 ・ モバイルパソコンの支給やリモートワークの導入で、時間の制約がある社員も戦力に ・ チャットツール活用や積極的な声掛けでコミュニケーションを強化し、意思決定の迅速化と会社としての組織力を確保
まるやまもくぞい 丸山木材ホールディングス (株) 卸売業・小売業 中津川市	「所定労働時間の一律短縮」と多能工化で、働きやすさと生産性を両立 ・ 本社勤務の所定労働時間を1時間短縮し、基本給を維持。本社以外の社員には5日間連続の特別休暇制度を導入 ・ 急な不在にも対応できるよう、グループ全体で業務を共通化し、多能工化を推進 ・ リモートワークなどの環境整備とICT活用で業務効率化を進め、社員の定着と採用力を強化